

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	合併関連事業		コード	担当課	企画課 企画振興班
事業実施期間	平成18年度		06-01-10-04	担当者	金光 亨
総合計画 事業（政策）体系	大項目	健全で自立したまちづくり	電話	0869-64-1871	
	中項目	簡素で効率的な財政運営			
	小項目	その他事務管理			
	施策	企画			

事業について	新市としての市章の制定 対外的に市のマークを定めるため 事務事業現況調査の作成 合併後の事務をスムーズに進めるため 合併記念誌の作成 合併の経過を記録として残すため	
目的		
対象 (誰のために)		
内容	合併して、新市としての市章の制定、事務事業現況調査の作成、合併記念誌の作成をした。	

事業の結果	17年度		
実施項目	回数など (単位)	回数など (単位)	回数など (単位)
市章選定委員会の開催	3回		

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	1,558	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	3,780	受益者負担		人件費		受益者負担	
合計	5,338	市債		合計	0	市債		
	5,338	一般財源等	5,338	合計	0	一般財源等	0	

必要人員	0.35	人		人
結果指標名				
結果指標量				
単位				
対前年比	-			
事業費	5,338,000	円	円	円
単位当たりコスト①	円	円	円	円

結果指標名				
結果指標量				
単位				
対前年比	-			
事業費	円	円	円	円
単位当たりコスト②	円	円	円	円

事業の成果	作成			式又は説明	作成により完成
成果指標名					
成果指標量	17年度				
対前年比	-				
到達目標値	1	到達目標年度	平成17年度		

事務事業の評価		課題認識
目的・対象・内容の 妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等：
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である <input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
効率性の 評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい
有効性の 評価	職場の効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している <input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input checked="" type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている
	成果向上の可能性	
市民参画度		合併記念誌の作成は、印刷のみ業者発注とした。  市章の制定は、市民を中心とした委員会決定した。

総合評価	評価区分
コメント	<A~E>
新市発足に必要な事業である。	A

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input checked="" type="checkbox"/> 完了・統合
翌年度結果指標量①	結果指標量②
目標値	成果指標量

改善事項	評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。